

オーストラリア海外研修報告書

2019年10月28日(月)～2019年11月2日(土)

アートシステム株式会社

帯広支店 技術部1課 鈴木 智宣

目次

◆行程	2
◆目的	3
◆実施内容	4
1. 自由行動（シドニー市内視察）	4
2. CeBIT 2019 視察（通訳付き）	5
3. 自由行動（シドニー市内視察）	7
4. 自由行動（シドニー市内視察）	8
◆所感	9

●行程

2019年10月28日(月)～2019年11月2日(土)

1日目 10月28日(月)

15:25 帯広空港発(JL574)

17:15 羽田空港着

22:00 羽田空港発(QF26)

2日目 10月29日(火)

9:35 シドニー国際空港着

13:20 自由行動(シドニー観光)

17:30 ホテルチェックイン

3日目 10月30日(水)

9:00 CeBIT AUSTRALIA 2019 視察

11:00 自由行動(シドニー観光)

4日目 10月31日(木)

9:00 自由行動(シドニー観光)

5日目 11月1日(金)

9:00 自由行動(シドニー観光)

18:00 ホテルチェックアウト

21:35 シドニー国際空港発(QF25)

6日目 11月2日(土)

5:00 羽田空港着

8:00 羽田空港発(JL573)

9:35 帯広空港着

●目的

オーストラリアの国際コンピュータ見本市である CeBIT 2019 を視察し、最新技術動向の確認と、オーストラリア・シドニーの歴史や文化を見て体験することにより、見聞を広げ、グローバルな視点を養い、今後の仕事に役立たせる。

●実施内容

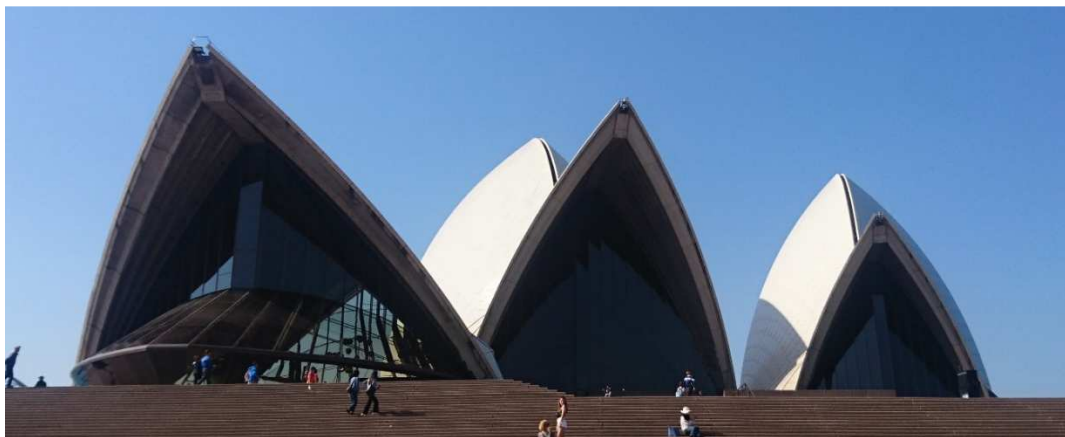
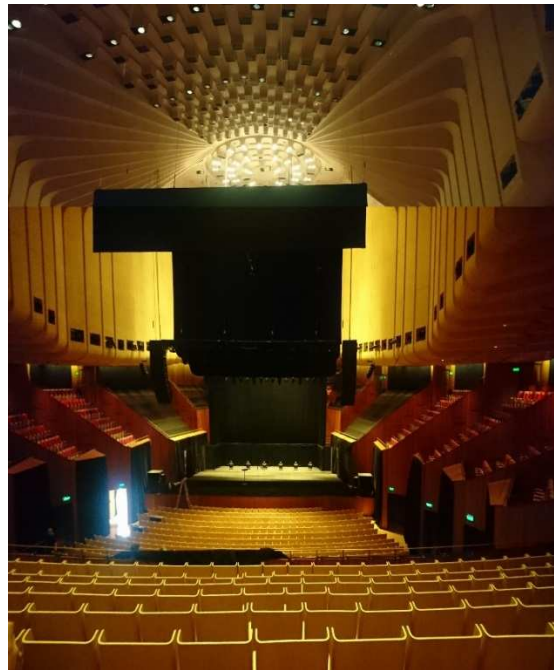
1. 自由行動（シドニー市内視察）

- 日時：2019年10月29日（火）

シドニーに到着後、現地ガイドより各種注意事項の説明を受け、その後、デパートのマイヤーの地下で昼食をとり、午後からツアーによるシドニー市内視察を行いました。

ハーバーブリッジやアーガイルトンネル、ロックス地区など、基本的にバスの中からの観光でしたが、ブルートン・ストリート展望台では、オペラハウスを対岸からの撮影、ハイドパークバラックス、セントメアリー大聖堂、オペラハウスなどは、バスから降りて視察しました。



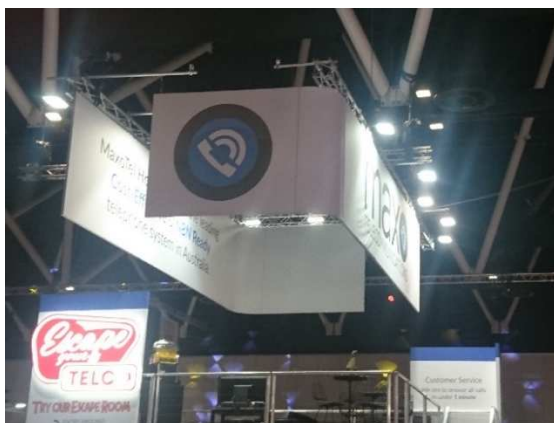
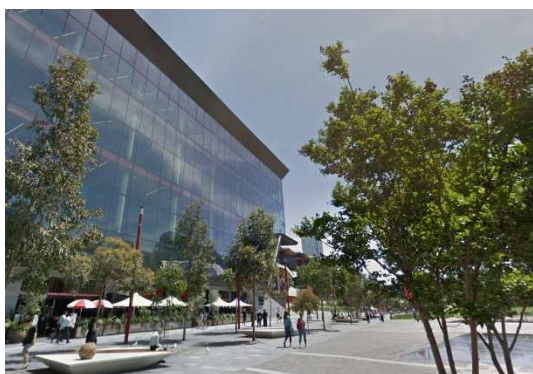


2. CEBIT Australia 2019 視察（通訳同行）

- 日時：2019年10月30日（水）

CEBIT Australia 2019 の視察は、とても大きい会場でしたが、札幌のコンベンションセンターで行われているイベントの出展数と同じかそれ以下といった少ない出展数で、会場が大きいのもありスカスカって言うイメージでした。中央ステージでは、宇宙ビジネスの将来展望についての基調講演が行われていました。ドローンや Iot 機器、AI、ロボット

といった出展が目立ちました。驚いたのはシドニー大学がコンクリートの下水管やパイプラインなどの構造物の状態評価をする AI ロボットを出展していました。学生が出展して日本との違いを感じました。その後は、通訳の Haru さんに電車やバスの乗り方を教わりながら、ボンダイビーチまで行きライフセーバー発祥の地で、開催されていた彫刻展を視察し、観光客があまり行かないと言うレストランで昼食を頂きました。午後は市内に戻り徒歩でセントラル駅や市内を視察しました。





通訳の
Haru さん

3. 自由行動（シドニー市内視察）

●日時：2019年10月31日（木）

一日市内にて、午前中は水族館をまわり大きなカメを見ってきました。お昼は魚市場で、とてもオーダーしやすい所で、サーモンや有名なフィッシュ・アンド・チップスを買って堪能しました。その後、午後から水族館の隣にある動物園に戻る予定でしたが、私の足が破壊されてしまったので、強硬スケジュールをとりやめ、ゆっくりとシドニータワーで360°の景色を眺め、一旦ホテルに戻り休息してから、夜はナイトクルーズで夜景を見ながら食事と音楽を楽しみました。



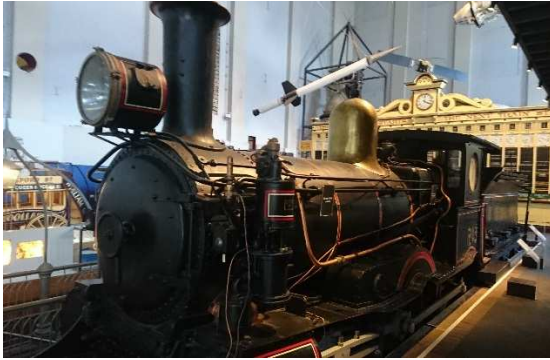


4. 自由行動（シドニー市内視察）

●日時：2019年11月1日（金）

最終日はガイドの迎えが来るまでの間、シドニー市内を散策しました。通訳の Haru さんから聞いたタイ料理の店で昼食をとりましたが、その時 me&u というソフトからオーダーすると 5\$割引すると言われましたが、通話サービスを止めていたので、ソフトが登録できず、結局メニューで口頭？指差しでオーダーしました。体験できず残念でした。その後、パワーハウスミュージアムや国立海洋博物館を視察し、帰路に着きました。





●所感

今回の海外研修は初夏と言う事もあり、とても天気恵まれ快晴で、気温も 25~28° ぐらいと、少し歩くとすぐに汗がしたたるぐらいの状況でした。オーストラリアは初めての渡航でしたが、移民政策、多文化共生が国是と言う事で、人が大らかな感じがしました。少し気になったのは、エレベータに閉じるボタンがなくても待ってられるのに、信号は待てずに、赤信号を平気で渡る人がかなり多いのには驚きました。自己責任の国と言う事で、ルールはあまり多くないと言う事ですが、シートベルトをしなくて車(車の助手席でもバスの客席でも)に乗ると、シートベルトをしていない本人が逮捕・罰金刑になるそうです。ちなみに罰金は 3 万円でした。

全く英語での会話ができない私は、コミュニケーションをとるのに、かなり苦労しました。言葉が早くて全く理解できず、何を言っているのか分からない時がしばしばあり、何度も

同行した山崎君に助けられることができました。今となっては、学生時代、勉強しないまま今日まで来た事にとっても後悔です。しかし、分からない顔をすると、ゆっくり話をしてくれたり最後には、日本語で説明してくれたり、現地の方々にも色々助けてもらいました。

JCB カードでとても苦労しました。シドニーは JCB カードも問題なし。と JCB も太鼓判を押し、キャンペーンまでやっていましたが、観光名所以外では全く使用できませんでした。やはり、VISA か Master カードじゃないとダメみたいです。今後行かれる方は、ご注意ください。キャッシュレスの国と言われていますが、市内に Cash Only の看板を掲げた店もあり、JCB カードより現金の方が全然利用できました。

今回は、市内を集中的に歩き散策できたことで、色々なものをゆっくりと見ることができ見聞を広げることができました。

海外を知ることで、また日本の良さをより再認識したような気がします。

今回は、このような貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

以上